

夕暮れ

2024

9

SEPTEMBER
JAごとう
No.223

猛暑で高温障害が発生 品質に影響
早期水稲

生産者へより良い苗を育て届ける
ブロッコリー播種

各支部ごとに豊作を願い種まき
そらまめ部会

多くの来場者が夕暮れのひと時を堪能
夕暮れ市&ビアガーデン

五島牛に関する協定調印式

そらまめの種まき
JAごとうそらまめ部会の部会長に就任した長尾五男さん



搬入される早期米
8月10日、岐宿ライスセンターで始まった早期米の受け入れ。ダンプカーからおろされる米をサンプルとして掬い取るJAの担当職員

令和6年産 **早期水稲**

猛暑で高温障害が発生 品質に影響



早期水稲

●気温が日中で35度、夜間でも30度を超えると発生する可能性があると言われる稲の高温障害。特に夜間の高温時は、稲の呼吸が荒くなり日中に生み出した米の素となるデンプンを消費してしまうといえます。そのため米粒は小さくなり、中にはねじれて変形してしまうものもあります。



岐宿ライスセンターで行われた米の品質検査

8月に入り、管内で栽培される早期水稲が収穫期を迎えると、岐宿のライスセンターでは10日から「コシヒカリ」と「なつほのか」の受け入れを始めました。

連日の猛暑が続く五島市では、8月の平均気温が昨年より2度ほど高く、加えて7月中旬からこれまで、まともな雨が降っていないため、生産者は水の確保と管理に大変な苦勞を強いられました。

ライスセンターにコシヒカリの搬入を終えた生産者は、「見た目はきれいに出来たけど、いつもより粒が小さい気がするね。それよりもこの暑さ異常だね。具合が悪くなるよ」と大粒の汗を拭いながら話してくれました。

検査を終えてJAの担当者は、「この夏の猛暑の影響で、高温障害による登熟歩合（成熟粒の割合）の低下や乳白米（白未熟粒）の発生が多く、カメムシによる被害粒も見られる」とし、「収穫前に水田の水を落とすタイミングが早すぎるとも高温障害発生の原因になる」として、「高温障害を抑えるには地温を下げるのが重要で、あと2〜3日のあいだ水をかけ流してやれると良かったが、この干ばつで水の確保が厳しい中では、それも難しかった」と話しました。



被害粒、死米、着色粒などをピンセットで下皿に移し、それぞれの重さから整粒割合を計算します

水の都の米づくり

みやこ
玉之浦町幾久山 南義人さん



台風10号の動きが心配される中、貴重な晴れ間を使い収穫する南さん



早期米「なつほのか」を収穫した南義人さんご一家。写真右から妻の幸子さんと義人さん。長男の義直さんと妻、幸保歌さん。愛知県にお住いの義直さん夫妻は、農繁期になると故郷に帰ってきて手伝ってくれているそうです。

山の澄んだ湧水が陽光に輝き流れる水路
南さんは「幾久山は五島の水の都」と言います。



周囲を岩谷岳をはじめとする山々に囲まれた50世帯ほどが暮らす五島市玉之浦町幾久山。山の中腹から麓にかけて広がる水田で、山の湧水が稲を育むこの土地は、昔から米どころとして知られています。

南義人さん(63)は、幾久山で代々続く稲作農家。現在、早期米と普通期米合わせて4鈴を栽培しています。

他所で確信した 幾久山の米の美味しさ

南さんは若い頃、新潟に住んでいた時期があり、有名な新潟県産の米がどれほどののかと買って食べてみたところ、「とてもじゃないが幾久山の米の味には及ばなかった。父親が送ってくれていた米と比べて味の違いに驚いた」と言います。「おそらく新潟の美味しい米というのは、魚沼産

という限られた場所であつた米なのでしょつ」

稲には水と土と環境

「稲作には、きれいな水と肥沃な土、昼夜の気温差のある環境が大事。ここにはそれが揃っている」南さんの言う通り幾久山の田園を歩くと用水路を流れる水の美しさに目を奪われます。「近年増えた高温障害にも、水のかげ流しで地温を下げることで対策できる」

カメムシ防除と畦畔の草刈り

栽培管理で気を付けることとして「3回行うカメムシ防除の1回目を早めに行うこと。カメムシは絶対に米の等級を下げます。そして、出穂10日前には必ず畦畔の草を刈り、いもち病の伝染を防ぐこと。そうすると殺菌剤の効果も上がります」と教えてくれました。日々の作業を栽培日誌に記録している南さん。「振り返ると、同じ日に植えたら同じ日に刈り取っている。稲は正直で、神様もそういう遺伝子を植え付けたのかなあと思う。だから計画が立てられるんですよ」南さんの言葉には、稲作への思いが込められています。

令和6年度産 **ブロッコリー播種**

生産者へより良い苗を育て届ける



ブロッコリー

●昨年度、定植後の干ばつや病害虫対策に終始したものの、生産者の努力のいかもあって一昨年を上回る反収となったブロッコリー。今年も更なる増収を願って種がまかれました。

J A ごとうは、五島市増田町にある黒蔵育苗施設で8月12日、秋冬ブロッコリーの種まきを開始。連日続く猛暑の中、職員らは体調に気を付けながら作業にあたっていました。

専用の機械を使い、セルトレイと呼ばれる育苗ポットに土入れから播種、覆土、灌水の一連の作業が行われます。

種がまかれた育苗箱は、広い育苗ハウス内に作られた棚の上に次々と並べられました。

種まきは、管内42戸の農家で構成するブロッコリー部会から受託して行われるもので、施設では、9月末ごろまでに約1万箱、栽培面積約23%分の種をまき、苗が育てられ部会員に配布されます。



種をまいて2週間後の苗。順調に生育しています



セルトレイ播種機を使ったブロッコリーの種まき



ブロッコリーのコート種子
一定の大きさや形に被覆造粒したものの、
種子を傷めず、安定した発芽と播種の省
力化を可能にします。



種まきされた育苗箱をハウス内の棚に並べていきます

令和6年度産 **高菜播種**

収穫時期に合わせ順次種まき



高菜

●定植後、高温と干ばつに見舞われ灌水作業に追われることが常となった高菜。酷いときには種まきをやり直すことも。生産者にとって適度な降雨こそが最大の願い。



この日は、約300箱の種まきが行われました



種をまいて1週間後の苗。小さい芽が出揃っています



種まきされた育苗箱をハウス内の棚に並べるようす



育苗培土が入られたポットに灌水装置で水を撒くようす

8月17日には、黒蔵育苗施設で高菜の種まきが始まりました。

ブロッコリーと同じくセルトレイを使って育苗ポットに種をまくやり方で、高菜に使われるのは今年で3年目。

高菜の生産者のほとんどが自分の畑で苗を育てる中で、育苗施設の苗は、一部の生産者から委託されたものに加えて、J A ごとうが労力支援の目的で(株) J A ファームが請負い、植付機による定植作業に使われるものです。

種まきは、収穫時期に合わせて10月上旬まで数回に分けて行われ、育苗施設の担当者にとって気を抜けない日々が続きます。



猛暑のなか開催された第2回「島空マルシェ」。出店された方々も汗だくで頑張っていました。

暑さ対策として、会場には扇風機やミストシャワーを設置して来場者をお迎えしました。



自衛隊のブースではバーチャルディスプレイを使ったジェット機の操縦体験を体験。



自衛隊も初参加

「地域にもっと活力を」と7月から第1土曜日に始まった「島空マルシェ」が8月3日、「Aごとう産直市場」「五島がうまい」前広場で開催されました。



この日は、最高気温が34度と猛暑日並みの暑さ。会場では扇風機や霧状の水を散布するミストシャワーを設置して暑さ対策が施されるなか、美味しい食べ物が出店やキッチンカーが並びました。今回、初めて参加した自衛隊のブースでは、ジェット戦闘機の操縦体験をバーチャル体験。専用ディスプレイを使った迫真の臨場感に来場者は圧倒されていました。

産直市場 五島がうまい **夕暮れ市&ピアガーデン**

多くの来場者が夕暮れのひと時を堪能



地産地消

●毎年、夏の恒例となった「夕暮れ市」を今年は「夕暮れ市&ピアガーデン」として開催。「島空マルシェ」とのコラボ開催も相まって大変な賑わいをみせました。



夕暮れ市&ピアガーデン「島空マルシェ」とのコラボ開催もあってキッチンカーや露店が並び楽しさ倍増で来場者を迎えました。



日が傾いても変わらず暑さの中、ご来場いただいた皆様に感謝いたします。

『産直市場五島がうまい』（以下、直売所といいます）が、毎年夏に開いてきた「夕暮れ市」を今年は内容を一新。「夕暮れ市&ピアガーデン」と銘打って8月17日、開催しました。今回の目玉は、何と言ってもピアガーデン。7月から毎月第1土曜日に開催している「島空マルシェ」とのコラボ開催にも注目が集まった様子で、直売所の出荷者でつくる出荷協力会の

主催で行われる安心安全な地元産の農産物の謝恩価格での販売や輪投げや射的、かき氷の提供も健在。加えて新たに参加したキッチンカーや露店販売でピザやフライドチキン、ビールや焼酎などが売り出され、午後4時から開かれた会場は、大勢の来場者で賑わいました。この日も日中の気温が34度を超える厳しい暑さ。それでも午後6時を過ぎるころには30度を下回り心なしか過ごしやすいく状況になると、来場者は飲食を楽しむながらビンゴゲームなどのイベントに興じ、夕暮れのひと時を過ごしていました。



全職員一丸となってJA運動に取り組む

全職員研修大会

●総代会が終わり令和6年度の事業活動が本格化するなか開催した全職員研修大会。職員一人一人がJAの基本理念を再認識し、自らの役割を自覚する機会です。

8月9日、JAごとうの上地区職員を対象に全職員研修大会を開催しました。

同会は、全職員の団結とコンプライアンスの徹底を図るために毎年開催されています。

本年度も職員に対する特別表彰が行われ、本年は4年ぶりとなる優績者及び優秀者の推薦もあり、上地区からは右記の2名が特別表彰を受けております。

会の締めくくりとして、職員の代表が音頭を取り、職員の団結と令和6年度の事業計画の達成を祈願し、ガンパロー三唱を唱和して閉会となりました。



職員に向けて訓話を行う家永組合長

表彰理由	所属・氏名
永年勤続 (40年以上)	北魚目出張所 出張所長 吉田 善文
永年勤続 (35年以上)	営農経済生活センター センター長 寶亀 正浩



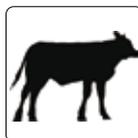
ガンパロー三唱を行う上地区職員



特別表彰を受ける寶亀センター長

JAごとう・五島市・(株)ジャパンインベストメントアドバイザー・東京農工大学 **調印式**

五島牛の品質向上及び肥育事業強化の取組に関する協定



五島牛

●生産量が少なく島外市場にもほとんど出回っていないことから『幻の牛肉』とも称される五島牛のブランディングに向けて、肥育事業の拡充を図り五島家畜市場の活性化と繁殖農家の経営安定を目指します。

五島の誇る特産品の一つである五島牛。この五島牛の更なる品質改善と肥育事業の強化による生産量の増加及びマーケティングを目指し、JAごとうと五島市、(株)ジャパンインベストメントアドバイザー(以下(株)JIA)、東京農工大の4つの企業・団体が協定を結びました。

JAごとうがこれまでに培ってきた生産実績を基に、東京農工大の調査研究による品質及び生産量の向上、(株)JIAのマーケティング戦略を融合し、五島牛のブランド力の向上と安定



供給を目指します。

家永組合長は、「五島牛のブランド力の向上を1番の目標に、肥育事業の拡充を通じて、五島の畜産業振興を目指していきたい。その力添えになって頂ければと思います。」と語り、感謝の意を表しました。

(写真上左) 調印に臨む各企業・団体の代表(左から(株)JIA・東京農工大・JAごとう・五島市)
(写真上右) 固い握手で今後の発展を祈願する4人
(写真右) メディアの質問に答える家永組合長



下地区

レンタル 着物展示会

ご来場いただき
ありがとうございました。

JAごとう本店特設会場で、8月3日から二日間開催されたレンタル着物展示会。

成人を控えた若者たちは、選んだ着物を着付けてもらい新鮮な姿を写真に収めていました。



自動車展示会開催！

ご来場 ありがとうございました！



新型ハイブリッド車のパンフレットを手に笑顔で説明を受ける来場者。

8月31日から2日間、自動車ミニ展示会がJAごとう本店で開催され、直売所前の広場には各メーカーの新型車がズラリと並び、来場者はお気に入りの車について担当者から詳しく

説明を受けていました。

地球温暖化対策として温室効果ガスの排出防止で車の脱炭素化が進められる中、電気自動車やハイブリッド車に感心が高まっているようです。

主食用米のJA出荷をお願いします！

対象期間

令和6年8月～12月末まで

現在、高齢化による作付け面積の減少及びWCSの普及に伴い、年々主食用米の出荷量が減少しています。

五島でとれた美味しいお米を島民の皆さんに食べていただき、健康で長生きしてもらうためにも地産地消の取り組みにぜひ、ご協力をお願いします。

●買取対象品種

コシヒカリ・なつほのか・ヒノヒカリ・にごまる

※もち米に関しては改めてお知らせいたします。

※全て栽培日誌の提出が必要です。

●買取価格(30kgあたり)

1等 10,000円 2等 9,700円 3等 9,200円

※インボイス未登録者(免税事業者)につきましては経過措置に応じた仕入税相当額の価格差を設けさせていただきます。

コンテナ・パレットがないと困ります!!

目的外の使用はお断りしております。
必要とする人に行き渡るよう、互いに協力しましょう！



使用後は必ず返却して下さい。
コンテナ及びパレットは決して遊ばせないで下さい。



9月・10月はさらにおトク!

JAカード限定!直売所キャンペーン

JA直売所のご利用が

15% おトク!

いつでも! 5%割引 + 9月・10月限定! 10%相当ポイント還元

対象期間 2024年9月1日(日) ~ 10月31日(木)

いつでもおトクなJAカード特典!

JA直売所のご利用は 請求時 5%割引!

※一部対象外の店舗がございます。

9月・10月限定!キャンペーン

JA直売所のご利用金額の 10%相当ポイント還元!

対象期間 2024年9月1日(日)~10月31日(木)

還元時期 2025年1月

対象期間のJA直売所でのご利用金額合計の10%相当分を還元ポイント(4円で1ポイント)を計算します(小数点以下は切り捨て)。還元ポイントの上限は2,500ポイント(10,000円相当)です。

※ポイントは「JAカード わいわいプレゼント」または「JAカード ゴールドポイントプログラム」でご利用いただけるポイントです。
※還元金額はポイント交換でキャッシュバックをご選択された場合の金額(1ポイントを4円換算で交換)を記載しています。

日頃のご愛顧に感謝を込めて

JAバンク長崎優遇プログラム

2024年8月25日(日)改訂

お取引状況に応じて、コンビニATMご利用手数料が **一定回数無料**になります。

※2024年8月25日より当JAキャッシュカードによるコンビニATMご利用手数料優遇対象となるお取引が改訂されます。

JAバンク優遇プログラムの仕組み

1 以下のお取引毎にそれぞれ定められたポイントが付与されます。

50P 給与振込※1	50P 年金受取	10P 販売代金受取※1	50P JAカード支払
50P 各種お借入れ※2	10P 定期貯金・定期積金※3	90P 正組合員	40P 准組合員・正組合員家族

※1 月間取引金額が5万円以上の方に限ります。
※2 受託貸付金(農林公庫資金、住宅公庫資金、国金その他資金)を除きます。
※3 1年以上のご契約をされている方に限ります。

2 お客様毎に付与されたポイントの合計によってステージが決定し、コンビニATMのご利用手数料無料回数が決定されます。

お取引が増えればステージアップ!!



<コンビニATMご利用手数料が月5回まで無料になる方の例>

【Aパターン】

正組合員の方(90P)で、農産物等の販売代金として月に5万円以上取引(10P)がある方(合計100P)

【Bパターン】

准組合員の方(40P)で、JAカードのご利用(50P)と、各種お借入れ(50P)をされている方(合計140P)

<無料回数の決定と回数の更新日について>

【イメージ図】



月末の取引等で無料回数が決定し、翌月の25日に適用され、その後毎月決定と更新が繰り返されます。

<無料回数の確認方法について>

- ① 提携ATMで入出金等を行った際の利用明細票に、優遇ステージと無料化残回数が表示されます。
- ② JAネットバンクを契約している場合は、ログイン後のトップ画面に優遇ステージと無料化残回数が表示されます。
- ③ JA窓口でも、本人確認を行ったうえで確認することができます。

【農機具修理料金の改定について】

下記のとおり農機具修理料金の改定を実施致します。

従来料金：4,000円



新料金：6,000円
(1時間あたり)

令和6年10月1日(火)より

※技術料金・基本料金表に該当しない作業修理
ご不明な点がございましたら、各地区の農機担当者へお問合せ下さい。

プレミアム付 五島市 つばき商品券 取扱店

当店では

専用券

共通券

のどちらもご利用いただけます。



専用券 大型店では利用不可

共通券 すべての取扱店で利用可

ご利用
期間

令和6年

9月7日



令和6年

11月30日

発行 / 五島市つばき商品券発行実行委員会

令和六年度 第五回理事会

令和六年八月二十三日(金)開催

次第

1 議案事項

- 議案 No. 1 出資金の減口について ※可決・承認された
- 議案 No. 2 固定資産の取得について ※可決・承認された
- 議案事項 その他

2 報告事項

- 報告 No. 1 主な事業経過と行事予定について
- 報告 No. 2 主要事業 7 月末計画と実績について
- 報告 No. 3 産直市場「五島がうまい」7 月末実績について
- 報告 No. 4 令和 6 年 7 月末食肉販売実績について
- 報告 No. 5 令和 6 年 8 月期県内家畜市場市況について
- 報告 No. 6 令和 6 年度第 1 四半期コンプライアンス・プログラム実践報告について
- 報告 No. 7 令和 6 年度第 1 四半期相談・苦情・ヘルプライン対応状況について
- 報告 No. 8 令和 6 年度第 1 四半期自主検査結果とりまとめについて
- 報告 No. 9 反社会的勢力排除対応管理先対応状況について
- 報告 No. 10 令和 6 年度第 1 四半期余剰金の運用結果について
- 報告 No. 11 令和 6 年度第 3 四半期余剰金の運用方針について
- 報告 No. 12 固定資産（処分）の入札結果について
- 報告 No. 13 令和 6 年産米買取価格について
- 報告 No. 14 令和 6 年度下半期理事会・定例会の開催日程について
- 報告 No. 15 農業資金・小口ローン 7 月末実績について
- 報告事項 その他

WEB年金相談会のお知らせ

年金についてのお困りごとを
社会保険労務士へ相談してみませんか？

開催日 毎月第 2 水曜日（祝日の際は翌営業日）

開催時間 1) 09:00～09:50 2) 09:50～10:40
3) 10:40～11:30 4) 11:30～12:20

詳細は本店金融部までお問合せ下さい
☎0959-72-6212

施設作業員募集

作業場所	作業期間
育苗センター	3月～11月
アスパラ選果場	3月～10月
ブロッコリー選果場	12月～5月
高菜加工施設	12月～3月

詳細は本店 農産園芸部までお問い合わせください。
☎0959-72-6214



奇場 浄倫会館
誠意と真心でご奉仕いたします
事前のご相談も承ります

株式会社 JA ごとう葬祭

【本店】
〒853-0041 長崎県五島市籠淵町 2450
電話 0959(72)8211 FAX 0959(74)5266

【上五島支店】
〒857-4404 長崎県南松浦郡新上五島町青方郷 355-7
電話 0959(52)2417 FAX 0959(43)1955



産直市場
五島がうまい

住所：〒853-0041 五島市籠淵町2450番地 1
電話：0959-88-9933 FAX：0959-88-9922
営業時間：9時～18時30分
9時～19時（7・8月）

※農家レストランは10時30分～14時（予約については別途）
休業日：棚卸日（9/末、3/末） 年始（1/1・2・3）

編集後記

8 月末に襲来した台風 10 号での被害はなかったでしょうか。想定よりは雨風も強くならず、皆様に大事が無ければ幸いです。

個人的な被害で言えば、当 9 月号に掲載予定だったイベントが台風で中止になり、丸々 1 ページ白紙になってしまったのが締切りの 1 週間前。慌てて差し替え用の記事を探すもストックがあまりなく、間に合うかどうかの瀬戸際になってしまいました。これから涼しくなるにつれ、イベント事が増えてきます。中にはもちろん屋外のイベントも多数ありますので、天候次第では中止もあり得ますので、また慌てることのないよう、事前の準備を怠らないように心がけていきたいと思います。
(長瀧 俊一)

JA ごとう農業協同組合

●JA ごとう No.223 ●発行/ごとう農業協同組合 編集/総務部企画管理課 〒853-0041 五島市籠淵町 2450 番地 1 ☎0959-72-6211
●http://www.ja-goto.or.jp ●印刷/(株)昭和堂

※本書の無断転写、複製、複写を一切禁じます。